

あゝ風通信

平成 20 年 9 月 1 日発行
05 号

応援します、生涯学習 - ふえる知識と仲間の輪

～新しい時代の生涯学習に向けて～

『いしかり学びをつくる会』が発足

市民のボランティア活動を主体に石狩市や関係団体との協働をさらに深め、市民すべてが、だれでも、どこでも、いつでも学ぶことのできる、石狩市の新しい時代の生涯学習を推進する『いしかり学びをつくる会』の設立総会が6月18日(水)石狩市公民館で開催されました。

『いしかり学びをつくる会』は「いしかり学のススメ」グループと「学びのスタンプ」グループ及び「石狩市民カレッジ」検討グループの3組織で構成されています。

「いしかり学のススメ」グループは生涯学習講座の企画及び運営を行います。このグループは平成16年8月から市教育委員会と協働で活動を続け、これまでに“いしかり学のススメ”のタイトルで数多くの講座を開催してきた「生涯学習講座企画ボランティアの会」がもととなっています。今年度も“いしかり学のススメ”シリーズ、11講座を開催します。

「学びのスタンプ」グループは「学びのスタンプ」の企画及び運営並びに広報活動を行います。このグループは平成19年6月に発足した「石狩学びのスタンプ制度運営委員会」がもととなっており、これまで通り、学びのスタンプ手帳、講座情報紙「あゝ風通信」の発行もおこないますが、今後は「いしかり学びをつくる会」全体の広報活動も行います。

「石狩市民カレッジ」検討グループは「石狩市民カレッジ」(仮称)の設立に向けての調査と研究を行い、基本構想を作成し提言します。このグループの活動内容と状況については下段のコラムに掲載しました。



コラム

「石狩市民カレッジ」(仮称)検討グループの活動について

「いしかり学びをつくる会」の活動の一つは、市民の学びの場として新たに「市民カレッジ」を設立することにあります。そのために、「『石狩市民カレッジ』(仮称)検討グループ」は毎月2回の会議で、全国各地の「市民カレッジ」や「市民大学」の開設の経緯や内容、運営上の課題などについて勉強しています。そして、目下、平成20年4月の開校をめざして、石狩市にふさわしい特色ある「市民カレッジ」づくりに向けて研究・検討をすすめています。

今年10～11月ころには、市民の皆さんに「市民カレッジ」の構想や名称を示して、広くご意見をうかがいたいと考えています。その際には是非ご協力をお願いいたします。

グループの活動は、毎月第1・3水曜日・午前10～12時、石狩市公民館で行っています。私たちの活動に興味や関心のある方は、スタッフとして参加してみませんか。

学びのスタンプデータ (8月22日現在)

登録者～182人

協力団体～64団体

登録講座(平成19年6月～
平成20年9月)～324講座



ロゴ制作者・丸山英里子さん

学びのスタンプ 協力団体紹介(5)

いしかり砂丘の風資料館

海・川・河口の自然と歴史。いしかり砂丘の風資料館では、そんなテーマのもとに展示や各種の講座を実施しています。体験講座は、プロの学芸員が使う道具・材料を使った標本やレプリカづくり、縄文人とまったく同じ方法の土器づくりなど、博物館だからこそ可能な本格的なものばかり。また、これからのオススメは、11月開催予定の連続講座「石狩大学博物館」(会場は市民図書館)。当館の学芸員たちが石狩の自然や歴史をイチから解説し、さらに石狩に関する最新の研究成果も紹介します。他では絶対に聴けない話ですよ！



オトナの体験講座「化石複製計画」より

開館時間：09:30～17:00

休館日：毎週火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始

入館料：大人 300 円、中学生以下無料

所在地：石狩市弁天町 30 4(番屋の宿むかい)

電話：0133-62-3711

石狩の一冊

佐々木譲「武揚伝」中央公論新社

今年は榎本武揚没後 100 年ということで記念のイベントがあり、新たな本も出されている。武揚は石狩にとって、歴史的には複雑な存在だが、ここでは字数がないので言及しない。

佐々木譲の大作「武揚伝」は、私たちがあまり知らない若い頃から、その人生を丹念に描いているが、意外なことに 1854 年 18 歳の武揚が蝦夷地(北海道)を回り、石狩を訪れている記述がある。

『小樽内までの海岸の風景は、父親から聞いていた越後あたりの風景を思い起こさせるものがあった。しかし、石狩の漁場に来たときは、まったくちがう土地に来た、との思いを強くした。これまで見たことのないほどの大河が海に注いでいたのだ。その背後に広がっているのは、広大な湿地帯である。なるほど手つかずの大地であった。』

武揚の見た石狩は、実際はどのような所だったのだろう。思いは 150 年前に飛ぶ。

石狩市民図書館副館長 丹羽秀人

会員の声

あい風通信は宝箱

あい風通信が送付されて来た。楽しみに胸おどるメニューの列記だ。講座は実に多種多様で年齢層も子供からシニアまで幅広く企画されている。これも聞きたい、あれも参加したいと素晴らしい内容だ。裏方さんの苦労が感じられる。身近な所に、“気軽な生涯学習”の場があることに深く感謝。皆様もブラリと出掛けて見て下さい。きっと楽しい出会いがあります。

花川南 大井欣悟 さん

掲示板

第 2 回「学びのスタンプ」ブロンズ・シルバー修了証授与式を、9 月 30 日に行います。9 月 10 日現在で該当される方は、社会教育課までお申し出ください。時間・場所など詳しくは、後日ご連絡させていただきます。

編集後記

今年は皆さまご承知のとおり洞爺湖サミットが開催されました。北海道の豊かな自然環境を世界中の人たちに知っていただく絶好の機会でした。今回のサミットは「環境サミット」と言われるように地球環境について議論されましたが、評価は様々で、議論されたことが実施され、効果が顕著になるまでにはまだまだ長い時間が必要です。その間も地球は砂漠化・温暖化が刻一刻と進んでいます。地球の大気はひとつです。CO2 を先進国と開発途上国の間で売買して大人たちが自信をもって子どもたちにバトンタッチできるきれいな地球が蘇るのでしょうか。心配です。(T.I)

発行

いしかり学びをつくる会
「学びのスタンプ」グループ

(編集担当：中川進、石井滋朗、今中建男)

お問合せ

石狩市教育委員会 社会教育課

石狩市花川北 6 条 1 丁目 30-2

TEL：0133-72-3173 FAX：0133-75-2276

E-mail：manabee@city.ishikari.hokkaido.jp